

建築ITコミュニケーションデザイン論 #10

ワールドカフェ・ワークショップ

2009-08-05 (水)

本江正茂

レポート課題として「人工物やシステムが、人々のコミュニケーションにもたらす／もたらした影響」の逆テーマ、「**人々のコミュニケーションのありかたの変化が、人工物やシステムにもたらす／もたらした影響**」について、ワールドカフェ形式で議論する。

本日の進行：

- 1 4-5人のグループに分かれて、テーブルにつく。
- 2 ひとり、「宿主」を決める。宿主は書記役を兼ねる。もちろん発言してよい。
- 3 テーマについて討議する。(15分)
- 4 宿主だけを残して全員が「旅人」となって別のテーブルに移動する。以前同じテーブルになった人と一緒にならないようにする。
- 5 新しいメンバーでテーマについて討議する。(15分)
- 6 4-5をもう一度繰り返す。
- 7 最後に最初のテーブルに戻る。
- 8 各テーブルの宿主が、特徴的な議論について紹介する。

以上

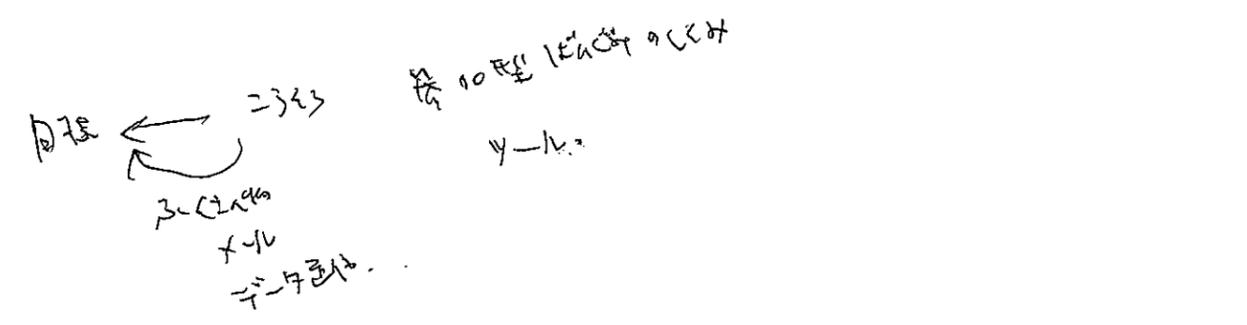


・ 才久 才久の生誕地を、フクシマ 郡 (了松、了野)  
文化: 変遷

・ 才久 才久の生誕地を、フクシマ 郡 (了松、了野)

↓  
4-11 送り (227) 送り

・ 才久 才久の生誕地を、フクシマ 郡 (了松、了野)



送り  
送り (227) 送り

1回目.

建築家.

製図版に図面を書いて手書き.

↓

CADデータのやり取り

物質的.

大量消費、大量生産.

昔は電話で済んでいたが...

建築は?

×手書き.

以前は、階層構造 → 父親が絶対的 → 部屋割り.

格差がなくなったことによるオープンスペース.

→ オペラのシステム.

野

ノオニオニ

変な人の一方的なコミュニケーション ← それに対抗する変化.

2回目.

ネットの左 使い方の多様性. ... 最初はスウィッチャブルなカタが, 使う側の働きかけで変わった.

・技術の発達でコミュニケーションがかわった

「個」の空間.

・ハイタイ ← いっせいでいいでもしゃべりたしという欲求.

↳ バスの中でやめる, みたいなシステム.

・一方的なコミュニケーションを望んでいる.

ミクシー.

・インフラが整備されて, 外出する必要が出た.

・「便所如し」

・活働のスタイルが変わった → 24時間営業.

・昔は1人と孤独だった.

3回目.

言葉がバリアになってる.

フアッション 言語

特定の共通点を持った人たちが集まって, 結束が高まる. → 新しいシステムができました.

・識別.

方言は「場所」による分け方. 今は「文化」による分け方.

昔はリーダ-に追随していい リーダ-が判所.

今の判所は趣味.

システム → 自分でコミュニケーションの相手を選べる, コミュニティをつくれる.

昔は教会とか → 今はアキバとか. 特定の目的に対するサービス.

ネット → 個人で作業できる → 仕切りによるプライベートな空間 → フラットしよう.

### 第一回

メンバー 星、堀田、高橋(株)、山P、児玉(宿主)

堀・コミュニケーションの希薄化



濃密化 (メールの絵文字...)

・会う事の必要性、短時間で濃密なコミュニケーション。  
TV電話、スカイプ etc.

・ブログ、Youtube → ミニマム先行

・文字 → 声 → 映像 離れた人とのコミュニケーションの仕方  
(手紙) (電話) 固定 → どこでもOK

・動かなくてもよいコミュニケーション 自宅がオフィス

・1対1 → 1対複数

・タイムラグがあるコミュニケーション 録音、録画、手紙、メール

・Q 自体がたまごといよこの関係

昔と違う点

- ・フォリ
- ・人数

・スピードが求められるようになった。

・理頭 ダイヤグラム

### 第二回

メンバー ぴろこ、岡村、龍神

・メール

・ケータイの機能の多様化

・おは、いっ、え、たん

・コミュニティ (一対複数)

・たまごといよこ

・情報量 → 行為の幅の広がり  
の変化 フレキシビリティがある空間

・自動改札機 → 効率化

・ストーカー → 防犯カメラ

・コミュニケーションとは、直接行うものが少なくなってきた。

・東京に人が集まる理由

・情報がある

・ファッション

←→ 動かなくてもよいコミュニケーション  
・ネットスペースの買い付け

実際に会わないとできない  
コミュニケーション

実際に会わなくても  
情報のやりとりだけでできるコミュニケーション

・時間がないという理由で、変化するコミュニケーション

第三回

メンバー、幸山、刈谷、浦三、栗原

- 年代
- 各国のネット事情
- 世代別のコミュニケーションの違い
  - 若い、デジタル
  - 年とる人、アナログ

ブログ、mixi

食事

ブック、ファーストフード

コミュニケーションを求めない食事

↑

スピード、効率化

日本は、食事中、話さない

西洋の文化の流入による変化

- 技術が可能にしたこと

- いろいろなコミュニケーションの方法があり、人は、自分が必要なものを、使っている。

- ケータイ、人と人をダイレクトに繋ぐ

固定電話 場所と場所をつなぐ

- TV、視聴者参加型クイズ

- ブログ、mixi

自分の情報は出したくないけど、相手の情報は見たい。

- 異なる目標がある

その派生物が、いろいろなコミュニケーションのあり方を生み出している。

システムの変化

コミュニケーションの変化

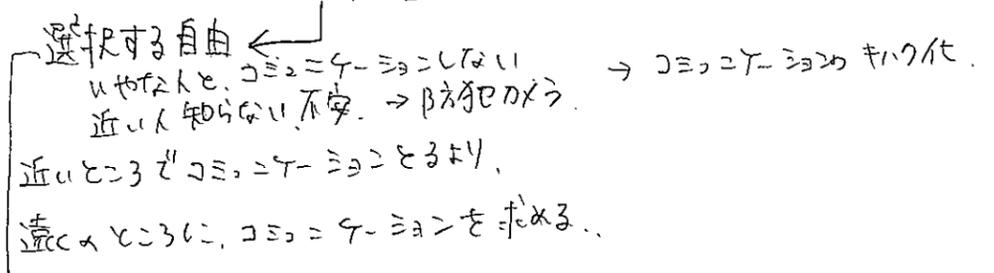
片方が先のことあると、もう片方が先のことあると

第四回

メンバー、第一回メンバー + 栗原

- 防犯カメラ

情報量の増加

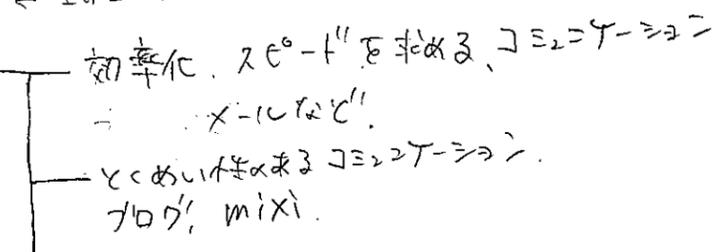


コミュニケーションの手段と選択

- 会う コミュニケーション

← 生のコミュニケーション、食事会 etc.

- 会わない コミュニケーション



重たかなこと多い

コミュニケーション

私的利用のコミュニケーション

離れた人との会話

TU電話、絵文字付メール

行為の幅が広がる

↳ 空間の幅 (フレキシビリティ)

コミュニケーションのキワ化

ファーストフード

→ 東京、ファッション、見せ場



# 1 ネット利用 匿名性利用 → 2017<sup>2</sup> face to face msn

ネット利用: 匿名性利用  
効率化: 窓口手渡し → 効率化  
自動改札  
ATM

2000年代の傾向

音  
会場の話...

2金の効率化

再建 → 集住 → 不均衡

小情報

願望 → コミュニケーション → ネットの世界へ

食のコミュニケーション  
動物とのコミュニケーション

今  
行為の進化...!  
選択肢 / 取舍選択  
コンビ-マルチプル  
flexibility.

ネットが  
空間の定義 (現実ネット世界)

# 2 共時

韓国ネット事情  
海外のネット事情  
中国のネット事情

PC  
不自由 → コミュニケーション

秋葉原

2次元  
用語

ネットの一般化  
ネット世界

ネットコミュニケーション

全国にいる

一定世代 (層) のネット利用

ネット

建築のネット化

# 3

コミュニケーション人数の拡大  
組織年功序列の崩壊  
実力主義  
ネットのフラット化

集団 →

個人に移行

24h  
下町 = 監視カメラ  
経済 → コミュニケーション変化  
性

1対100

[session 1] 長沼 佐竹 中村 谷津

ストリートビュー - ホット  
メッセンジャー - クール  
スクリーンショットのデ-2. ありまじい.

- ・コミュニケーションがなくなるか?
- ストリートビュー - 会話減った?
- メッセンジャー - MSN, Yahoo! スカイプ → 映像音声付きのチャット 文章 グループ

ストリートビュー x メッセンジャー - その場所についての会話になる。  
知人同士 サインアウト 無料

- ・考えで打てる。  
 (相手が見えないから言葉遣い  
 ・返さぬという選択枝もある)

[session 2] 鈴木 堀田 森田 谷津

携帯 - 人の行動速度 → 送れるデータ量が上がっている。

モバイルでコミュニケーションが薄くなる → 濃密に  
オフィス → 短い会合時間を大々にするための支援システム  
SOHO 壁一面をスクリーンにして検索可能に。

ネットリと卵 逆にすぐ壊れる。

携帯 → 無検知  
iphone.  
ps3.

・直接会話をしつづけている。

コミュニケーションでいきなり 人数 距離 (速度).  
twitter

ダイヤグラム.  
年2カ所3カ所 崩壊. 芸能人とでもやり取りできる。  
→ フラット化... 奇子. ブログもスクリプト化.

[session 3] 星 林 竜神 谷津

文章 → 手紙 → 電話 → テレビ電話 → モバイル → フラット化

- ・情報量の増大 → スピード強化. フレキシビリティ.  
空間にフラットに.  
1対1 対面 対して2対2 対して → 2対2 対して3対2.

- ・海外への移動自由. 身の回りに常に情報.
- ・モバイルも昔はあった → コミュニケーションが薄くなる?  
毎日の敬意がなくなる.

- ・匿名性の取りもろ → コミュニケーションを薄くしている?  
発言が可能なようになった。

都市の匿名性

匿名性  
個々には選択肢がある → それ以外を廃除する

↓  
防犯システム強化. 顔認証システム.

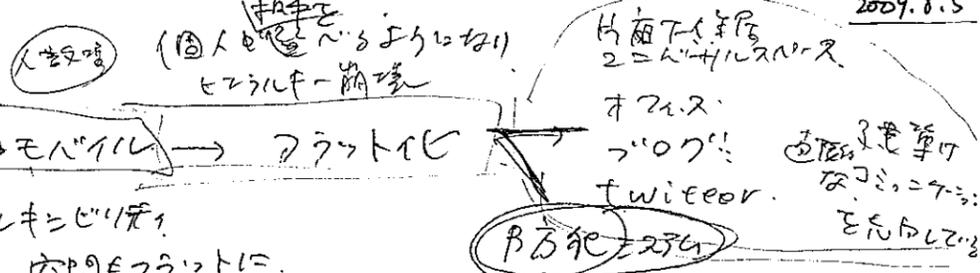
建築 → コミュニケーションを促進. しようとしている。

「ハハハ」事務所.

PC化 → コミュニケーションが薄くなる?

[3.4 振り返り]

- ・100%コンプライアンスが求められる。
- ・トイレ → 男女兼用 + 女子。
- ・24時間 (勤し → コミュニケーション = 24時間化)
- ・会うことの必要性をみんなが求めている?
- ・空間の定義が揺らいでいる?



距離が近くなる  
近しい人か他人になる。

建築. 工学  
現状建築のあと.  
どうやってコミットしていくかに  
応用させる。

- ① 支那と日本は常に影響を与え合っている。
- ② コミュニケーションが薄くなるからといっていい。
- ③ マスクの着用がでてこない。
- ・地域ではない交通点 (駅・中) などで人が集まるようになる。 → ネットワーク?
- ・つながっている距離で1人になる。